日経225先物経験者のための

はじめての商品先物取引

Rakuten 楽天証券

本セミナーはこのようなお客様にオススメです。

- 株価指数先物を取引しているお客様、取引したことのあるお客様

本セミナーの主な内容

株価指数先物と比較しながら、商品先物独自のルールを紹介します。

- 取扱い商品について
- 取引ルールについて（原則共通）
  - ・取引時間について
  - ・限月について
  - ・証拠金制度について
  - ・最終決済について
- 金・金ミニ・金スポットの違いについて
- 商品先物の注文方法について

当社取扱商品について

（数字は2020年7月17日時点を基準に算出）

↑商品先物13銘柄を取扱い↓

銘柄	呼値(よびね)	参考価格	取引単位(倍率)	呼値の単位(刻み値)	1 Tick Value※	総取引代金（円）	SPAN証拠金（円）	レバレッジ（倍）
日経225ラージ	日経平均指数先物	22670	1,000倍	10円	1,000円	22,670,000	870,000	26.1
日経225ミニ	日経平均指数先物	22670	100倍	5円	500円	2,267,000	87,000	26.1
マザーズ先物	マザーズ指数先物	960	1,000倍	1ポイント	1,000円	960,000	66,000	14.5
金	金1グラム	6209	1,000倍	1円	1,000円	6,209,000	234,000	26.5
金ミニ	金1グラム	6209	100倍	1円	100円	620,900	23,400	26.5
金スポット	金1グラム	6193	100倍	1円	100円	619,300	23,400	26.5
白金	白金1グラム	2828	500倍	1円	500円	1,414,000	186,000	7.6
白金ミニ	白金1グラム	2828	100倍	1円	100円	282,800	37,200	7.6
白金スポット	白金1グラム	2842	100倍	1円	100円	284,200	36,000	7.9
銀	銀1グラム	66.0	10,000倍	0.1円	1,000円	660,000	75,000	8.8
パラジウム　▽	パラジウム1グラム	6801	500倍	1円	500円	3,400,500	510,000	6.7
ゴムRSS3号	ゴム1キロ	156.3	5,000倍	0.1円	500円	781,500	50,000	15.6
ゴムTSR20号　▽	ゴム1キロ	131.0	5,000倍	0.1円	500円	655,000	70,000	9.4
とうもろこし	とうもろこし1トン	22930	50倍	10円	500円	1,146,500	50,000	22.9
大豆　▽	大豆1トン	46000	25倍	10円	250円	1,150,000	80,000	14.4
小豆　▽	小豆1袋(30キロ)	13490	80倍	10円	800円	1,079,200	50,000	21.6

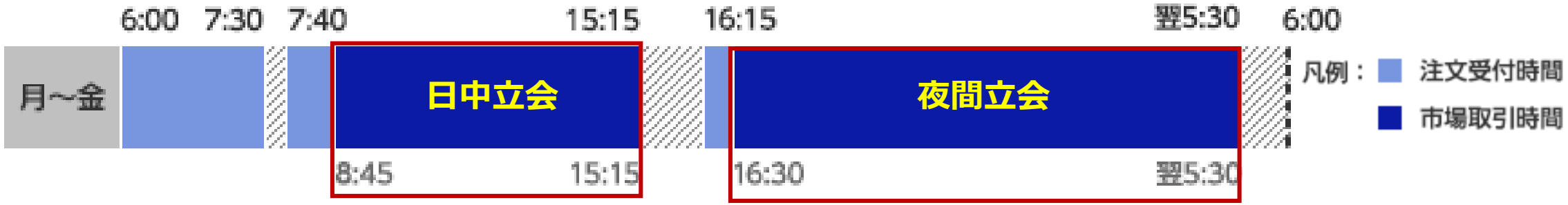
※参考価格は中心限月の2020年7月8日清算値を表示
※１Tick Valueとは、1刻み値あたりの差損益（取引単位×呼値の単位）
※総取引代金＝参考価格×取引単位
※SPAN証拠金は、取引するのに必要な1枚あたりの最低証拠金
※レバレッジ（証拠金の何倍の取引をしているかの倍率）＝総取引代金÷SPAN証拠金
※▽のパラジウム・ゴム（TSR20号）・大豆・小豆は流動性が低いためご注意ください。

マーケットスピードII ・iSPEED先物OPで取扱い

マーケットスピードII

iSPEED先物OP

取引時間について（株価指数・商品先物共通ルール）



区分	取引時間	
	日中立会	夜間立会
プレ・オープニング(寄板前注文受付)	8:00～8:45(NCPを含む)	16:15～16:30(NCPを含む)
オープニング(寄板合わせ)	8:45	16:30
ザラバ	8:45～15:10	16:30～翌5:25
プレ・クロージング(引板前注文受付)	15:10～15:15	翌5:25～5:30(NCPを含む)
クロージング(引板合わせ)	15:15	翌5:30

（例外）
09:00 日中立会オープニング
オプション・ゴム

ゴム夜間立会
16:30～18:55　ザラバ
18:55～19:00　プレ・クロージング
19:00　クロージング

※NCPとは、ノン・キャンセル・ピリオドの略で、寄付直前1分前と夜間立会終了1分前の注文取消・変更が出来ない時間帯のこと
※マザーズ先物とゴムはNCP対象外の銘柄です

限月について（商品先物独自の考え方）

- 株価指数先物と商品先物で期先（きさき）の考え方が異なります
- 株価指数先物では期近（きぢか）が流動性が高く、商品先物では期先が流動性が高い
- 当社では流動性の高い限月を自動的に選ぶ中心限月というメニューも新規追加（チャートで便利）

先物OP　銘柄　日経225先物

銘柄	限月	市場	現在値	前日比	出来高
日経225	-	-	22,305.48	-167.43	-
日経225先物	20-09	大阪	22,350	+210	15,311
日経225先物	20-12	大阪	22,190	+150	95
日経225先物	21-03	大阪	21,930	-70	1
日経225先物	21-06	大阪	22,010	+610	1
日経225先物	21-09	大阪	-		0
日経225先物	21-12	大阪	-		0
日経225先物	22-06	大阪	-		0
日経225先物	[illegible]	[illegible]	[illegible]		0
日経225先物	[illegible]	[illegible]	[illegible]		0
日経225先物	23-12	大阪	-		0
日経225先物	24-06	大阪	-		0
日経225先物	24-12	大阪	-		0
日経225先物	25-06	大阪	-		0
日経225先物	25-12	大阪	-		0
日経225先物	26-06	大阪	-		0
日経225先物	26-12	大阪	-		0
日経225先物	27-06	大阪	-		0
日経225先物	27-12	大阪	-		0
日経225先物	28-06	大阪	-		0

期近
期先

株価指数先物

先物OP　銘柄　金

銘柄	限月	市場	現在値	前日比	出来高
金	20-08	大阪	5,988	+35	8
金	20-10	大阪	5,991	+35	118
金	20-12	大阪	[illegible]	[illegible]26	35
金	21-02	大阪	5,986	+27	605
金	21-04	大阪	5,990	+27	2,833
金	21-06	大阪	5,990	+27	15,030

期近
↑
期中
↓
期先

商品先物

下記のような呼び方もあります

1番限（当限）
2番限
3番限
4番限
5番限
6番限（先限）

- 商品先物の限月の特徴
  - ・商品先物は全銘柄6限月制（スポット除く）
  - ・偶数月6限月、奇数月6限月、連続6限月など銘柄により異なる
  - ・当限（とうぎり）・当月限（とうげつぎり）、先限（さきぎり）、○番限（ばんぎり）と呼ぶ場合もあります。
  - ・期先の流動性が高いため、期先→期先へとロールオーバーされる

証拠金制度・・・SPAN証拠金制度で株価指数先物も商品先物も一体管理

■株価指数先物も商品先物もすべて証拠金・損益は一体管理（合算）されます。
（下記例）マザーズ先物（65,000円）+日経225ミニ（99,000円）+金（228,000円）+白金スポット（35,400円）=427,400円（証拠金所要額）

限月間スプレッド割増額について（株価指数・商品先物共通ルール）

■同一銘柄の限月間スプレッド（売りと買い）を保有した時に割増となる証拠金
→同一銘柄の場合、売りと買いを持った時は同限月ではリスクがゼロとなりますが、異限月の場合は、少なからず異なった値動きとなるため割増証拠金が加算されます。

仮建玉追加 銘柄 金 限月 21-02 売買 売建 数量 1 仮建玉を追加 建玉反映

建玉一覧

削除	コード	銘柄名	買	売	ネットポジション	コンポジット	スケーリング係数
削除	165070019	日経225ミニ 20-07	1	0	1	1.00	0.1000
削除	165090019	日経225ミニ 20-09	0	1	-1	1.00	0.1000
削除	1650600A0	金 20-06	1	0	1	1.00	1.0000
削除	1660200A0	金 21-02	0	1	-1	1.00	1.0000

取扱い銘柄情報

当社証拠金所要額 | スプレッド割増額 | 商品間スプレッド割

スプレッド割増額(同じ銘柄で異なる限月)

銘柄	スプレッド割増額
日経225先物	150,000円
日経225ミニ	15,000円
東証マザーズ指数先物	6,500円
金	45,000円
金ミニ	4,500円
金スポット	0円
白金	65,000円

SPAN証拠金シミュレーション結果

当社証拠金所要額（①-②+③）	387,000
取引証拠金所要額（①-②）	60,000
受入証拠金	16,793,885
①SPAN証拠金額（A+B+C）	60,000
A SPAN証拠金額 Max（A1-B1,C1）	15,000
A1 日経225リスク額（a1+b1+c1）	15,000
a1.スキャンリスク	0
b1.限月間スプレッド割増額	15,000
（1ネット・デルタ当たりの限月間スプレッド割増額）	150,000
c1.最終決済証拠金額	0
B1 商品間スプレッド割引額	0
C1 日経225売オプション最低証拠金額（d1×e1）	0
d1.ショート・ポジション数量	0
e1.売オプション1単位当たりの最低証拠金額	45,800
B マザーズ SPAN証拠金額（A2-B2）	0
A2 マザーズリスク額（a2+b2+c2）	0
a2.スキャンリスク	0
b2.限月間スプレッド割増額	0
（1ネット・デルタ当たりの限月間スプレッド割増額）	6,500
c2.最終決済証拠金額	0
B2 商品間スプレッド割引額	0
C 商品先物 SPAN証拠金額（A3-B3）	45,000
A3 商品先物リスク額（a3+b3+c3）	45,000
a3.スキャンリスク	0
b3.限月間スプレッド割増額	45,000
c3.納会月割増額	0
B3 商品間スプレッド割引額	0
②ネット・オプション価格の総額（D-E）	0
D 日経225買オプション価格の総額	0
ロング・ポジション数量	0
E 日経225売オプション価格の総額	0
ショート・ポジション数量	0
③両建て証拠金（F+G+H）	327,000
F 日経225先物両建て証拠金	99,000
G マザーズ先物両建て証拠金	0
H 商品先物両建て証拠金	228,000

（左記例）日経225ミニの限月間スプレッドと金の限月間スプレッドを保有

当社証拠金所要額は、日経225ミニの両建証拠金（99,000円）+限月間スプレッド割増（15,000円）+金の両建証拠金（228,000円）+金の限月間スプレッド割増（45,000円）＝387,000円となります。

※両建証拠金は当社独自の所要額となるので、SPAN証拠金（最低証拠金）には加算されず、限月間スプレッド割増合計の60,000円がSPAN証拠金（最低証拠金）となります。

商品間スプレッド割引額について（株価指数・商品先物共通ルール）

■金と白金など連動性のある銘柄を売りと買いで持つ場合は、リスク軽減効果があることから、証拠金が減額されます。

金スポット1枚（22,800円）+白金1枚（35,400円）=58,200円→65%割引となり、20,370円が証拠金所要額

納会月割増証拠金について（商品先物独自ルール）

■商品先物取引の場合、最終期限（納会日）が近づくにつれて現物の需給要因や流動性の低さ等により、他の限月と比較して価格変動が大きくなることがあるため、納会月割増証拠金があります。流動性の低い期近を取引しない限りは関係ありません。（現在は一部銘柄で発動中）

【期近の建玉に対し割増証拠金】

SPAN証拠金 ＋ 納会月割増証拠金 ＝ 証拠金所要額

【2020年7月時点での納会月割増証拠金対象銘柄】

円/1枚あたり	SPAN	納会月割増証拠金	証拠金所要額
パラジウム	525,000	10,000	535,000
ゴム RSS3	50,000	25,000	75,000
ゴム TSR20	80,000	40,000	120,000
とうもろこし	50,000	10,000	60,000
小豆	55,000	5,000	60,000

期近

銘柄	限月	市場	現在値	前日比
ゴム(RSS3)	20-07	大阪	142.3	-0.1
ゴム(RSS3)	20-08	大阪	145.0	+0.2
ゴム(RSS3)	20-09	大阪	148.5	+0.3
ゴム(RSS3)	20-10	大阪	152.9	-0.1
ゴム(RSS3)	20-11	大阪	155.8	+0.2
ゴム(RSS3)	20-12	大阪	157.6	+0.2

SQ日（納会日）・受渡し（商品先物独自ルール）について

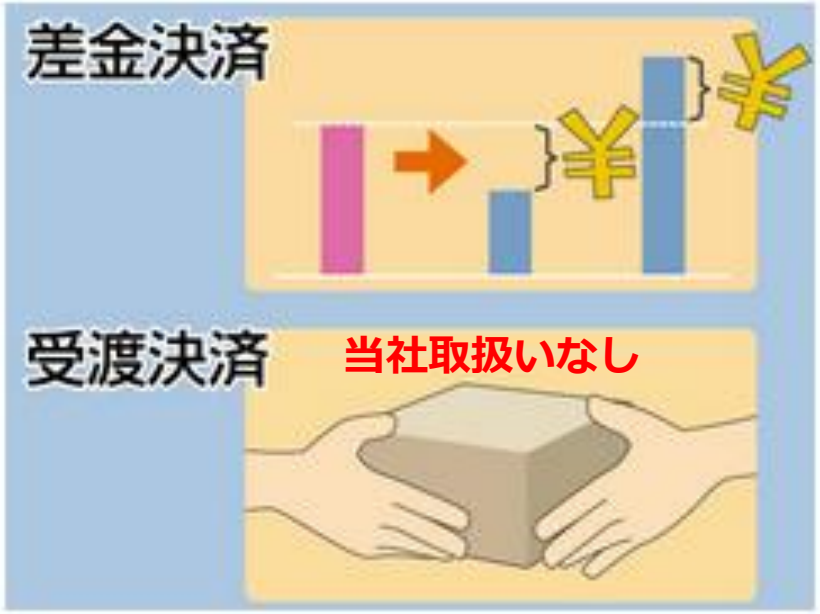
取引所が定めた最終決済日を株価指数先物では**SQ日**、商品先物（ミニ除く）では**納会日**と呼びます。

■株価指数先物（SQ日）
SQ日のSQ価格で決済（差金決済）されます。　※金ミニ・白金ミニはSQ決済あり

■商品先物（納会日）
納会日の受渡価格で現物受渡し決済もできる（金を現物で引き取る、または持っている現物を渡す）
但し、当社では現物受渡しは行わないので、納会日よりも前に当社最終決済日を設け、全て差金決済となります。

株価指数先物
商品先物

商品先物独自



当社新規取引最終日・当社最終決済日について（商品先物独自ルール）

■金ミニ・白金ミニは株価指数先物同様に最終決済日にSQ（最終取引価格）で決済されます。
■金ミニ・白金ミニを除く商品先物取引銘柄では、当社新規取引最終日、当社最終決済日があります。

当社独自ルール

新規取引最終日

・当限は流動性が低いため、新規取引日をもうけております

当社最終決済日

・受渡し決済を行わないため、当社最終決済日をもうけております

取引所ルール

最終取引日

SQ日
納会日

※金ミニ・白金ミニは日経225先物などと同様にSQ日（納会日）にSQ価格（最終決済価格）で差金決済されます。

【金先物（標準）2020年8月限の例】

8月10日
15:15

8月25日
15:00

8月26日

【ゴムRSS3号　2020年8月限の例】

7月31日
15:15

8月14日
15:00

8月25日

強制決済にて終了

当社取引最終日・当社新規取引最終日のルール　（下段は2020年⑧⑨月限の例）

銘柄・限月	当社規定		取引所規定	
	当社新規取引最終日	当社取引最終日	取引最終日	SQ日（納会日）
株価指数先物⑧	なし		SQ日の前営業日15:15	第2週目金曜日
			2020/8/13 15:15	2020/8/14
金ミニ・白金ミニ⑧	なし		SQ日の前営業日15:15	最終営業日から起算して４営業日前
			2020/8/25 15:15	2020/8/26
金・白金⑧	最終決済月の10日	最終決済日の前営業日15:00	—	最終営業日から起算して４営業日前
	2020/8/7 15:15	2020/8/25 15:00		2020/8/26
銀・パラジウム⑧	最終決済月の前月最終営業日	最終決済月の15日の15:00	—	最終営業日から起算して４営業日前
	2020/7/31 15:15	2020/8/14 15:00		2020/8/26
ゴムRSS3号⑧	最終決済月の前月最終営業日	最終決済月の15日の15:00	—	最終営業日から起算して５営業日前
	2020/7/31 15:15	2020/8/14 15:00		2020/8/25
ゴムTSR20号⑨	最終決済月の前々月最終営業日	当月限の前月15日の15:00	—	当月限の前月最終営業日
	2020/7/31 15:15	2020/8/14 15:00		2020/8/31
とうもろこし⑨	最終決済月の前々月最終営業日	当月限の前月第1営業日の15:00	—	当月限の前月15日
	2020/4/30 15:15	2020/8/3 15:00		2020/8/14
大豆⑧	最終決済月の前月最終営業日	当月限の第1営業日の15:00	—	当月限の15日
	2020/4/30 15:15	2020/8/3 15:00		2020/8/14
小豆⑧	最終決済月の前月最終営業日	当月限の15日の15:00	—	最終営業日から起算して４営業日前
	2020/7/31 15:15	2020/8/14 15:00		2020/8/26

（参考）マーケットスピードII やiSPEED先物OPでは銘柄（限月）ごとに表示

先物OP　銘柄　銀

銘柄	限月	市場	現在値	前日比	出来高	前日比率	売気配	売気配数量
銀	20-06	大阪	60.0	+3.5	22	+6.19%	60.7	
銀	20-08	大阪	-		0		63.6	
銀	20-10	大阪	-		0		64.5	
銀	20-12	大阪	60.1	-2.2	2	-3.53%	63.5	
銀	21-02	大阪	60.1	+0.6	32	+1.01%	62.8	1
銀	21-04	大阪	60.2	+0.4	66	+0.67%	61.3	

表示　歩み値　市況　板　マルチツール　銀 21-04　日経225 ▲ 22,582.21 +1,0

市況　チャート　板情報　歩み値　ニュース　時系列　手口・建玉

現在値 ▲C	60.2	20/06/16 15:15:01
前日比	+0.4	+0.67%
前日終値 C	59.8	06/15
建玉	382	
建玉前日比	82	
歩み値1	60.1	13:49:11
歩み値2	60.2	13:41:50
歩み値3	60.3	12:54:23
歩み値4	60.4	12:51:53
VWAP	59.9939	
出来高	66	枚
売買代金	39,596	千円
限月高値	64.3	20/06/03
限月安値	50.5	20/05/01
SPAN証拠金	70,000	
当社掛目	1.0	
当社証拠金	70,000	

1枚あたりの最低証拠金

最終日	21/04/26
当社最終決済日	21/04/15
取引単位	10,000
清算値	60.20
限月	21-04

取引所が定めた最終日（納会日）
当社が定めた最終取引日

	日中		夜間	
始値	60.5	08:45	59.8	16:50
高値	61.0	11:07	60.5	03:47
安値	60.0	10:13	59.1	21:27
終値			60.5	03:47
出来高	33 枚		33 枚	03:47

	日通し	
始値	59.8	16:50
高値	61.0	11:07
安値	59.1	21:27

マーケットスピードII

気配　詳細　歩み値　チャート

ゴム(RSS3) 20-11　-
20/06/16　0.0 0.00%

限月高値	167.6	20/06/08
限月安値	149.6	20/06/01

	日中	夜間	日通し
始値	-	-	-
高値	-	-	-
安値	-	-	-
終値		-	
出来高		0	

最終日	20/11/24	当社最終日	20/11/13
清算値	157.60	取引単位	5,000
		限月	20/11
SPAN証拠金	50,000	当社掛目	1.0倍
当社証拠金	50,000		

iSPEED先物OP

スポット取引について（商品先物オリジナル）

■取引制度は先物と同じであるが、取引期限（限月）がない商品で、金スポット・白金スポットの2銘柄が上場されています。FX取引に似た商品設計です。（※スワップ金利などは掛かりません）

	金先物（標準）	金ミニ先物	金スポット
取引単位	1,000倍	100倍	100倍
取引期限	最長1年以内（6限月制）	最長1年以内（6限月制）	無期限
SPAN証拠金	234,000円	23,400円（標準の1/10）	23,400円
清算値	終値	標準の終値	理論現物価格

	白金先物（標準）	白金ミニ先物	白金スポット
取引単位	500倍	100倍	100倍
取引期限	最長1年以内（6限月制）	最長1年以内（6限月制）	無期限
SPAN証拠金	186,000円	37,200円（標準の1/5）	36,000円 ※白金ミニと異なる場合あり
清算値	終値	標準の終値	理論現物価格

※理論現物価格とは、標準取引の「２番限月」及び「６番限月」の清算値を用いて市場内のフォワードレートを算出し、当該レートを用いて、その日の２番限月の価格を納会日までの残日数相当分を現在価値に割引いて算出する。
→終値と清算値が異なる（乖離する）場合があるので注意！

取引手数料について

■金先物をはじめとする標準銘柄の手数料は日経225ラージと同じ250円（税抜）/枚です。

銘柄	片道1枚あたり
日経225先物ラージ	250円（税抜）
日経225ミニ	35円（税抜）
マザーズ先物	38円（税抜）
商品先物標準銘柄	250円（税抜）
商品先物ミニ・スポット銘柄	70円（税抜）

標準銘柄：金・白金・銀・パラジウム・ゴム・とうもろこし・大豆・小豆
ミニ・スポット銘柄：金ミニ・白金ミニ・金スポット・白金スポット

注文方法は株価指数先物と同じ（マーケットスピードII・iSPEED先物OPで取扱い）

マーケットスピードII

注文までの手順

①売買の選択

②枚数の選択

③指値・成行の選択

④指値なら価格を指定

⑤注文の有効期間を選択

⑥確認（省略可）

⑦暗証番号入力（省略可）

⑧執行

iSPEED先物OP

【先物・オプション取引にかかるリスク】
先物・オプションの価格は、対象とする株価指数や商品市場の相場の変動等により上下しますので、これにより損失が生じるおそれがあります。また、先物取引は、少額の証拠金で当該証拠金の額を上回る額の取引をおこなうことができ、大きな損失が発生する可能性があります。その損失は証拠金の額だけに限定されません。大阪取引所において、同一の先物・オプション口座で指数先物取引以外の先物取引又はオプション取引（商品先物取引、オプション取引）を取引する場合、当該先物・オプション取引口座内での取引の証拠金は一体として計算・管理されるため、指数先物取引以外の取引において相場の変動により証拠金が不足し、証拠金の追加差入れ又は追加預託が必要になる場合があります。また、所定の時限までに証拠金を差し入れ又は預託しない場合や、約諾書の定めによりその他の期限の利益の喪失の事由に該当した場合には、それが対象の先物取引に関して発生したものでなくても、その他の先物・オプション取引の建玉が決済される場合もあります。更にこの場合、その決済で生じた損失についても責任を負うことになります。オプション取引はオプションを行使できる期間には制限があります。また、オプションの市場価格は、現実の株価指数の変動等に連動するとは限りません。価格の変動率は現実の株価指数の変動率に比べて大きくなる傾向があり、場合によっては大きな損失が発生する可能性があります。

【オプション取引における買方特有のリスク】
オプションは期限商品であり、買方が期日までに権利行使または転売をおこなわない場合には権利は消滅し、買方は投資資金の全額を失うことになります。

【オプション取引における売方特有のリスク】
売方は、市場価格が予想とは反対の方向に変化したときの損失が限定されていません。また、売方は、オプション取引が成立したときは、証拠金を差し入れまたは預託しなければなりません。大阪取引所において、同一の先物・オプション口座でオプション取引以外の先物取引（指数先物取引、商品先物取引）を取引する場合、当該先物・オプション取引口座内での取引の証拠金は一体として計算・管理されるため、オプション取引以外の取引において相場の変動により証拠金が不足し、証拠金の追加差入れ又は追加預託が必要になる場合があります。また、所定の時限までに証拠金を差し入れ又は預託しない場合や、約諾書の定めによりその他の期限の利益の喪失の事由に該当した場合には、それが対象のオプション取引に関して発生したものでなくても、その他の先物・オプション取引の建玉が決済される場合もあります。更にこの場合、その決済で生じた損失についても責任を負うことになります。売方は、権利行使の割当てを受けた際には必ずこれに応じる義務があり、権利行使価格と最終清算指数(SQ値)の差額を支払う必要があります。

【先物取引にかかる費用】
1枚あたり以下の取引手数料がかかります。※（）内は税込金額

銘柄名	取引手数料
日経225先物取引	250円（275円）／枚
日経225ミニ取引	35円（38.5円）／枚 （1円未満切捨）
マザーズ先物取引	38円（41.8円）／枚 （1円未満切捨）
金先物・白金先物・銀先物・パラジウム先物・ゴム先物・とうもろこし先物・大豆先物・小豆先物取引	250円（275円）／枚
金ミニ先物・白金ミニ先物・金スポット・白金スポット取引	70円（77円）／枚

【オプション取引にかかる費用】※（）内は税込金額

日経225オプション・日経225 Weeklyオプションの取引手数料
売買代金の0.18%（0.198%） 最低手数料180円（198円） （1円未満切捨）

【委託証拠金等について】
先物・オプション取引をおこなうには、委託証拠金の差し入れが必要です。必要委託証拠金はSPAN(シカゴマーカンタイル取引所が開発した証拠金計算方法)によって計算され、「(SPAN証拠金額×当社が定める証拠金掛目)-ネット・オプション価値総額+先物両建て証拠金」となります。
※先物両建て証拠金＝（建玉枚数－ネットデルタの絶対値）×0.5×先物取引1枚あたりのSPAN証拠金×当社が定める証拠金掛目
※先物両建て証拠金は、価格の変動に損益が連動しない建玉（両建玉）を保有している場合であっても、上記算出式に基づく証拠金額が必要です。
※両建て取引は経済合理性に欠くおそれがあり、手数料他費用も二重にかかることをご理解のうえで、お取引ください。
※日経225ミニ取引は、日経225先物取引の1／10の証拠金でお取引が可能です。

Rakuten 楽天証券